

[訳者より]翻訳時点(2021.09)で、技術的・話題的に旧聞に属すると思われる部分は、フォントを薄い色としています。

Central Station2のメモリールートを使う

by Curtis Jeung

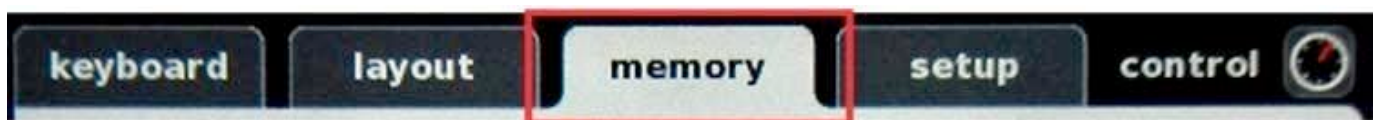


図1. CS2の "memory" タブ

CS2の "memory" タブでは、ルート(進路設定)を作成して保存します。ただし、CS2に登録された任意のアクセサリー、つまり、"keyboard" セクションに設定したアイテムを制御するシーケンス(一連の動作)を作成できるため、ルートは単なる進路設定だけに限定されません。

まず、基本的な進路設定ルートを作成する方法を説明します。その後、そのルートに別のアクセサリー(信号機やブレーキモジュールなど)を追加するのがいかに簡単かを説明します。その前提として、"keyboard" アイテムの登録方法を知っている必要があります。また、CS2の "layout" タブでレイアウト図を作成すると、ルートの設定が速くなります(ただし、この記事ではレイアウト図作成の説明はしません)。このチュートリアルでは、次の図のキーボードとレイアウトを使用します。

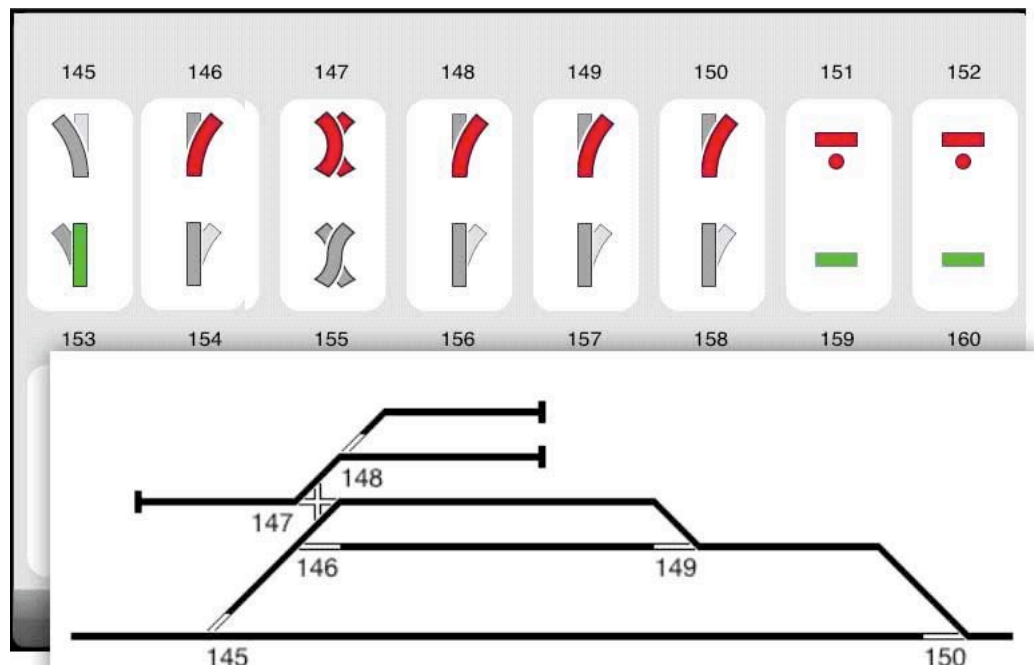


図2. "keyboard"に登録されたポイントとレイアウト図

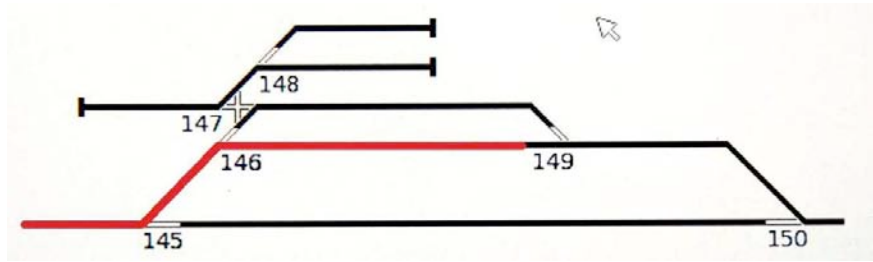


図3. 作成したい進路

まず、本線から側線に入って本線に戻る、#145と#146のポイントを通る東行きルートから始めましょう。ポイント#149と#150の設定は必須ではありません。これは、この進行方向ではポイントの分岐方向が重要ではないためです。CSの "memory" タブで、画面の左下にある工具ボタンをタップして編集モードに入ります(図4)。

単純なルートの作成

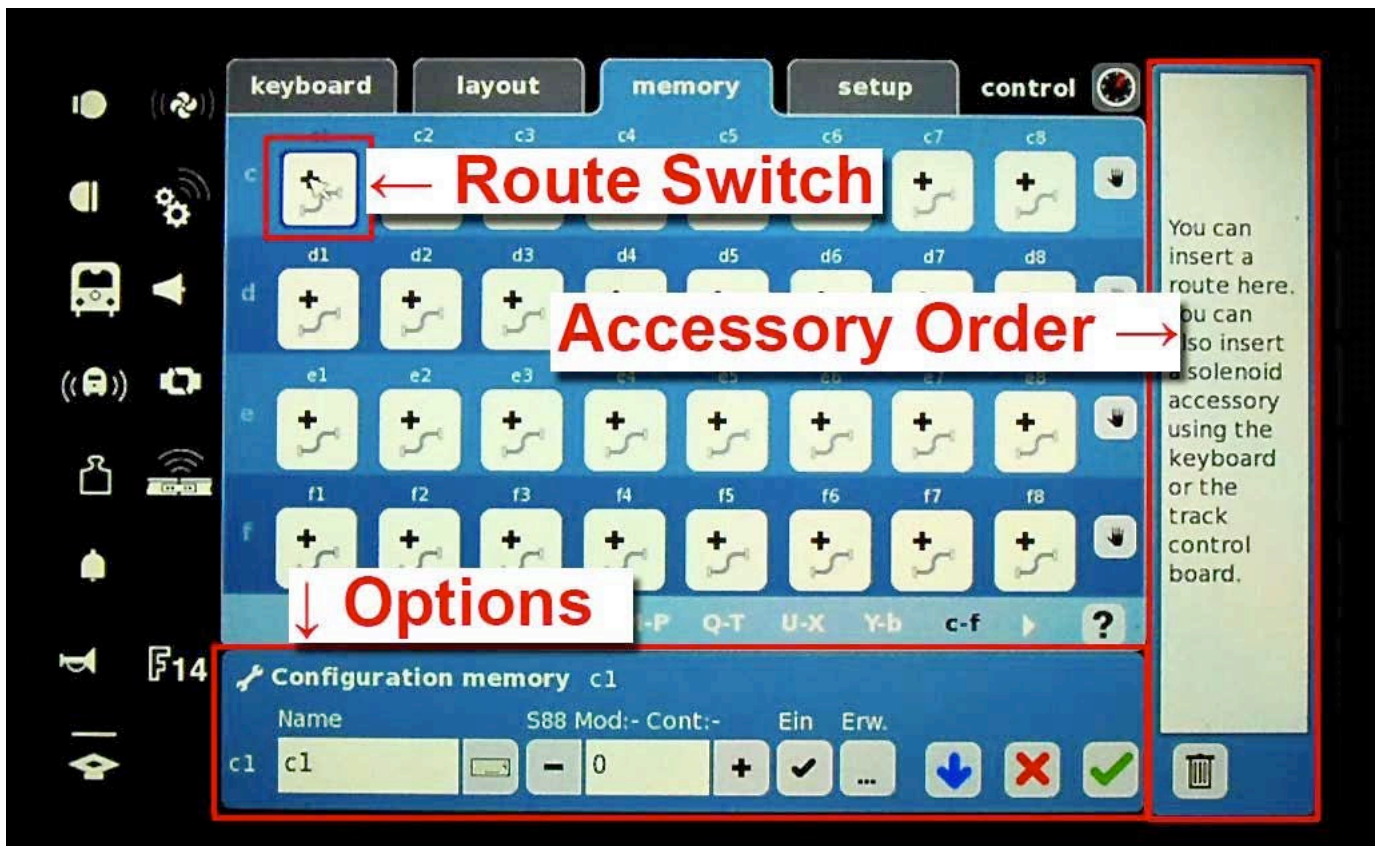


図4. "memory"編集モード

"memory" タブで、ルートを作成するボタンを選択します。画面の右側にパネルがポップアップ表示されます。このエリアには、このルートで動作させる順序でアクセサリを置いていきます。"keyboard" タブまたは "layout" タブでポイントやアクセサリにタッチすると、ここにアイテムが配置されます。レイアウト図からの選択は、目的の進路を確認できるため、"keyboard" より確実な方法です。ポイント#145、#146、#149、#150を(この順序で)選択しました。右側のパネル(以下、シーケンスパネル)にポイントが順番に並んでいることがわかります(図5)。すべてのルートにおけるイベントは、シーケンスパネルに表示されている順序で上から下に動作します。

図5で、"layout" 表示であるにもかかわらず、"memory" タブがまだ青色であることがわかります。これは、"memory" がまだ「編集」モードのままであり、レイアウト図でタッチしたアイテムが "memory" のシーケンスパネルに加えられることを示します。また、リスト内のポイント #150のみが太枠で強調されていることもわかります。太枠は現在アクティブになっているアクセサリを示しており、これは重要です(これについては後で詳しく説明します)。

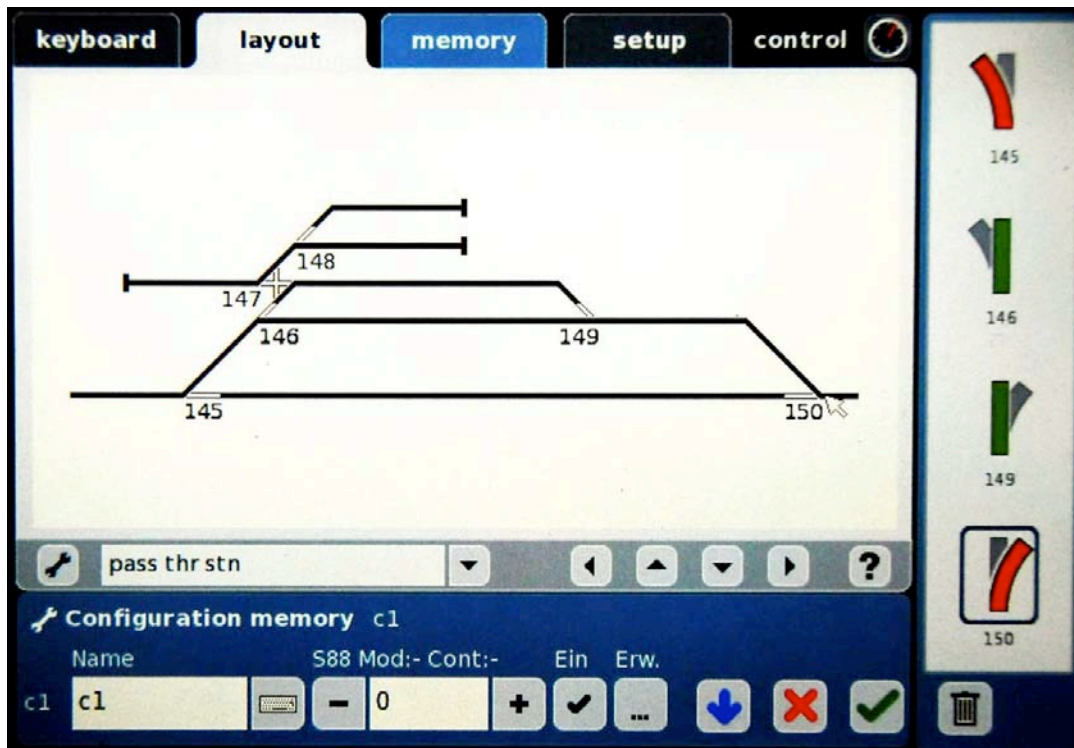


図5. "memory"編集画面上にオーバーラップした"layout"画面とシーケンスパネル

(タブを選択して) "memory" ウィンドウに戻ります。画面の下部で、“Name” 欄の横にあるキーボードボタンにタッチして、ルートに名前を付けることができます。この時点では、“Name” 欄の右側にある他のすべてのオプションは無視してください(これらについては、高度なルートチュートリアルで説明します)。青い下向き矢印または緑のチェックマークを選択すると、このルートを保存できます。チェックマークにタッチすると、保存されて編集モードが閉じられます(画面の背景が白に戻ります)。青い下向き矢印は、下部のフィールドと右側のシーケンスパネルを非表示にしてルートを保存しますが、ウィンドウを編集モード(青色)のままにして、新しいルートを入力できるようになります。ここでは、チェックマークを選択し、ルートを保存します。

ルートの起動

次に、簡単に起動できるように、ルートをレイアウト図に追加します。最初に "layout" タブを選択し、編集モードに入ります(ここでも工具ボタン)。ルートボタンを置くレイアウトページを選択します。ルートボタンを追加するには、最初にルートアイコン(図6で左上のアイコン)を選択します。レイアウトグリッド上で、ルートボタンを配置する場所をクリックします。グリッドを選択すると、“Route” ウィンドウがポップアップ表示されます。

プルダウンボタンをクリックすると、作成したすべてのルートが表示されます(図7)。リストから、配置するルートを選択します。この例では、“ExRte1” を選択しました。“Route” ウィンドウを保存して閉じ、レイアウト編集モードを終了します。

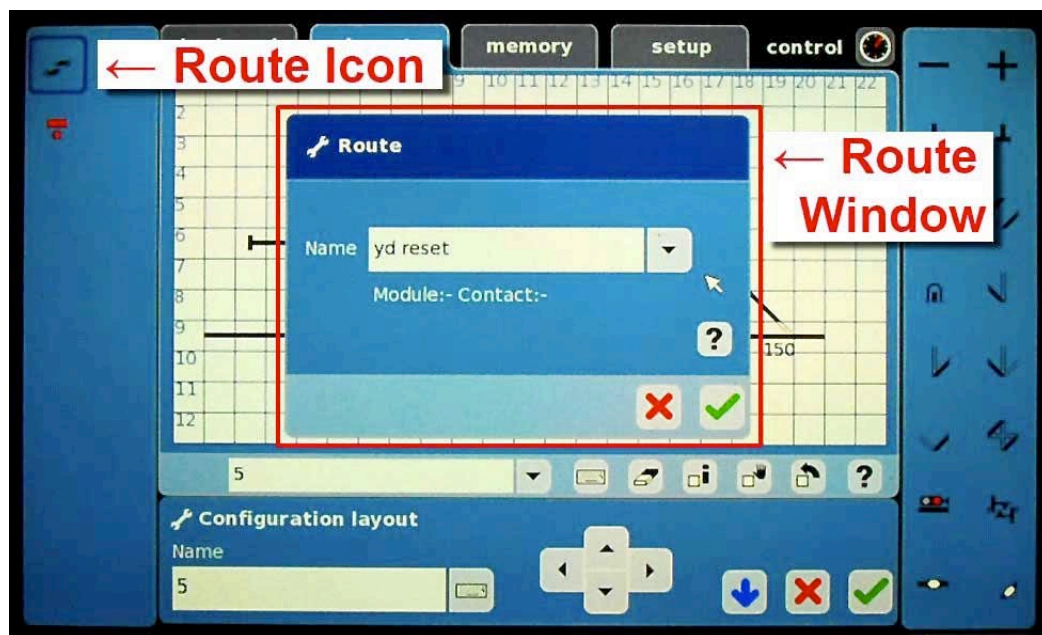


図6. レイアウト図上にポップアップした "Route" ウィンドウ

ルートボタンをクリックするだけで、ルートを起動できるようになりました。ルートシーケンスが完全に実行されると、ルートボタンに緑色の点が表示され、レイアウト図では、そのルートに入れたすべてのアクセサリが作動します(図8)。図にはメモリ画面上のルートボタンも示します。起動前の開いたボタンと実行後の閉じたボタン、および緑色の点に注意してください。

ルートシーケンスの編集

記事の前半で触れた、("memory" 編集画面で)太枠で強調されたポイントについてですが、この外枠は、どのポイントが編集用に選択されているかを示しています(図9)。選択と非選択を切り替えることができ、一度に複数のアイコンを選択できます。複数のポイントを選択することは、パネルから一度に複数のアイテムを削除するのに役立ちます(ゴミ箱ボタンをクリックすることによって)。ルートを編集するときは、アイコンを1つだけ選択してください。

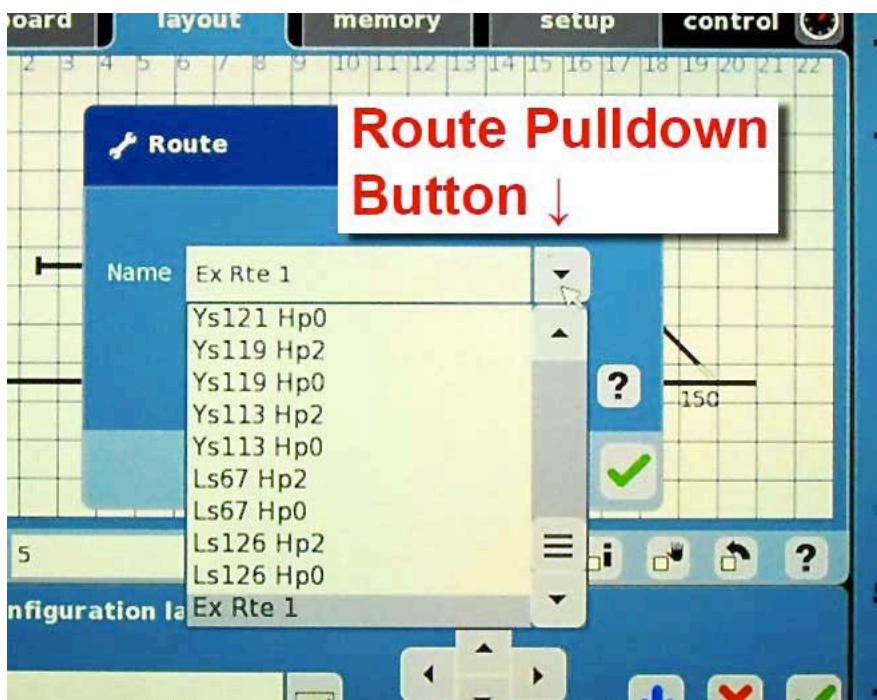


図7. ルートリストのプルダウンメニュー

太枠自体は、編集において2つの目的を果たします。どのアクセサリが編集中かを示すと、次のアクセサリが置かれる位置を示します(図9)。ルートは、シーケンスパネルに表示されている順序で動作していくことに注意してください。ルートに新しいアクセサリを追加するためにルートを開くと、その新しいアクセサリは常に太枠アイコンの直後に挿入されます。

この次のセクションでは、k84による信号停止区間を追加し、2つのポイントを削除して、ルートを編集します。最初のルートの作成に使用した例に戻るため、"memory" 編集モードに戻ります。右側のシーケンスパネルには、4つのポイントが表示されているはずですが、列車がオーバーランして本線に戻らないように、側線に停止区間を挿入します。ポイント#146が切り変わった後に停止区間を働かせたいので、#146をクリックします。

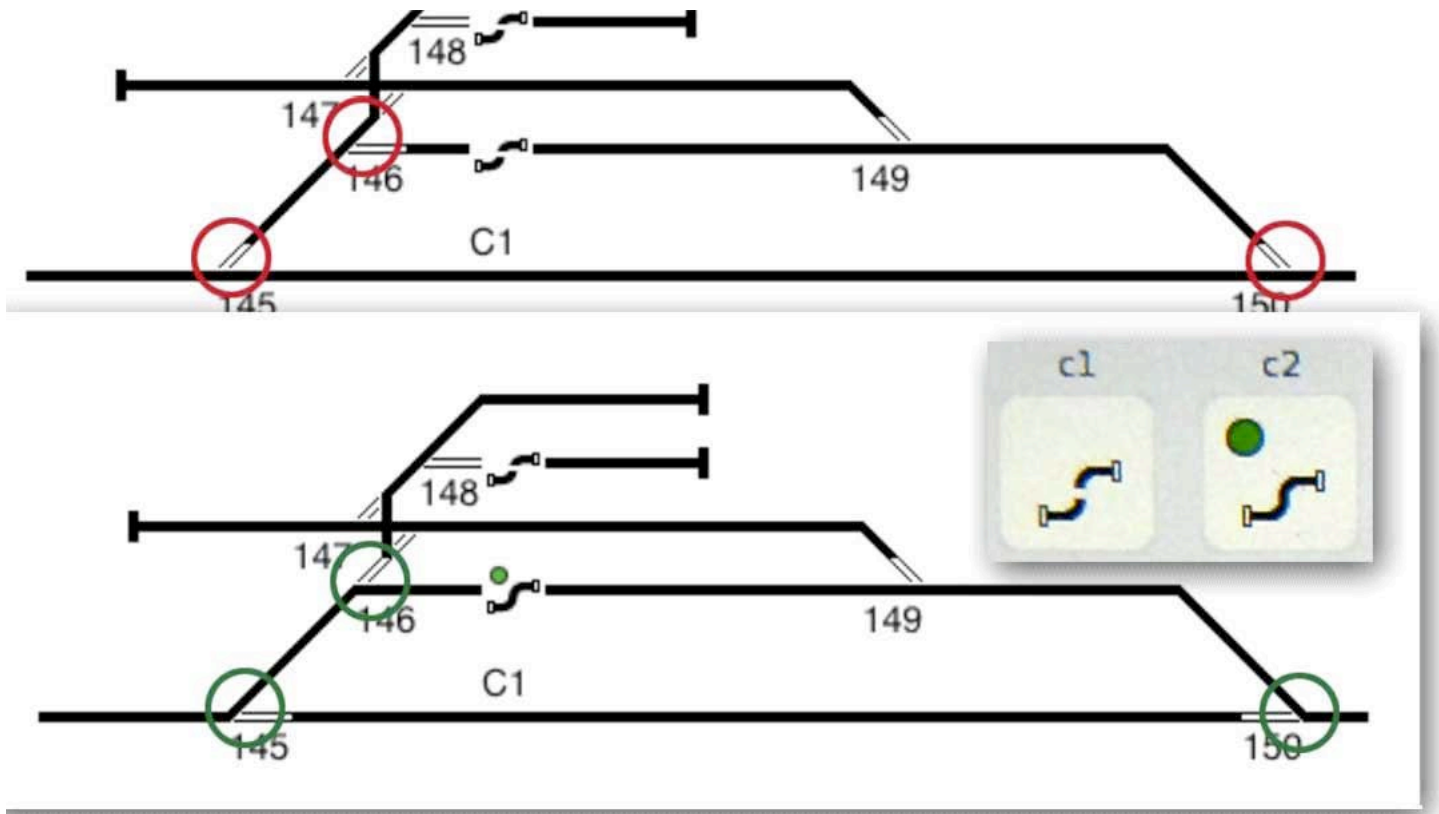


図8. ルートボタンのクリックとその結果

他のアイコンの周りに太枠がある場合は、それらをクリックして選択を解除し、太枠を消します。これで、新しいポイントを追加すると、太枠化されたポイント#146の直後に配置されます(図9)。

"memory" 編集モードで、"layout" タブをクリックし、k84停止区間がすでに配置されているレイアウト図にしました。レイアウト図に配置されたk84ボタンをクリックすると、対応するアイコンが自動的にシーケンスパネルに配置されます(図10)。

#149と#150のポイントは、この進行方向ではまったく関係がないため削除します。まず、"memory" タブに戻ります。次に、ポイント#149と#150のアイコンをクリックして、太枠化します(図11)。他のアイテムの太枠がまだ残っている場合は、ゴミ箱ボタンをクリックするとそれらも削除されるため、それらは解除します。ゴミ箱をクリックして、シーケンスパネルから太枠化したアイテムを削除します。

このルートに信号機を追加するために、このプロセスをもう一度繰り返します。ルートに信号機を追加したり、シーケンスパネルにアイコンを追加したり、その他の太枠項目の選択を解除したりするときは、シーケンスの順序に細心の注意を払って下さい。



図9. 編集アイテムの選択と新しいアイテムの挿入位置

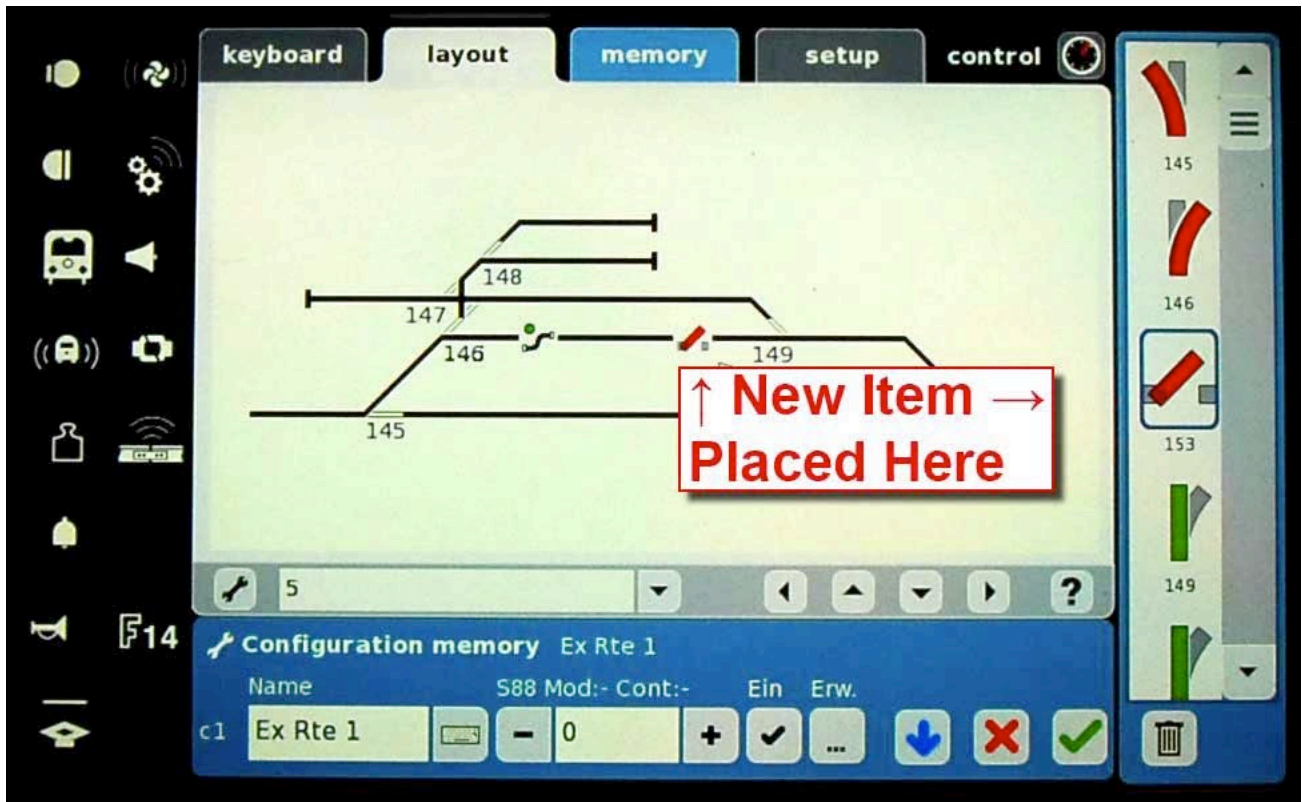


図10. シーケンスパネルに動作順に置かれた新しいアイテム

次に、"layout" タブまたは "keyboard" タブに移り、ルートで必要な信号機を選択します。選択すると、シーケンスパネルのK84アイコンの後に自動的に配置され、太枠で強調表示されます。また、信号現示が正しくないこともわかります(図12)。

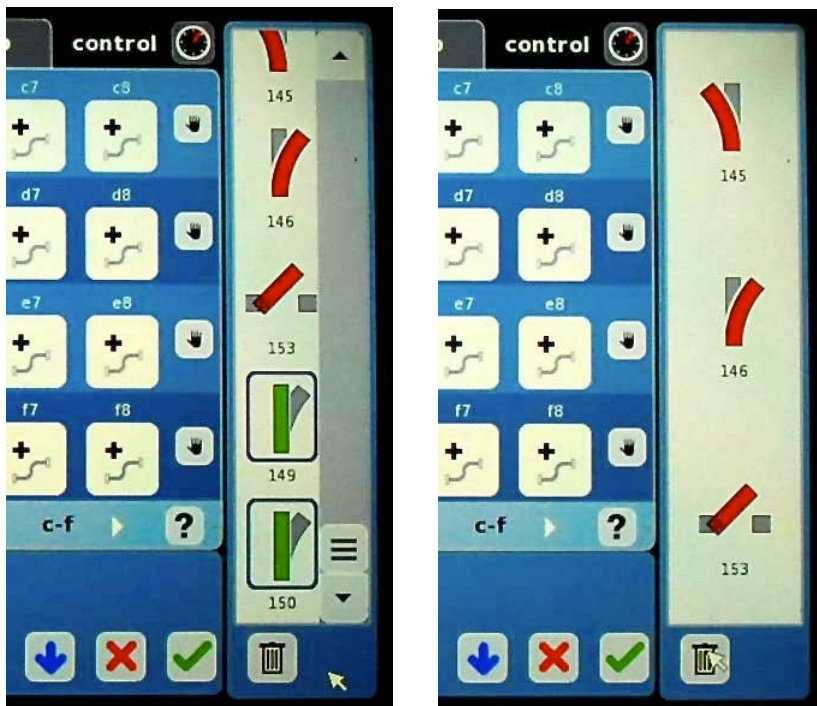


図11. 複数アイテムの選択と消去結果

信号機の間違った現示を修正するには、信号機を選択し、"layout" タブまたは "keyboard" タブに戻って、正しい現示が表示されるまでクリックする必要があります。これで、停止区間と信号機のルートへの追加が完了しました。さらに、機関車を出発させるときのルートも作りました。信号機と停止区間の順序に注意してください(図13および14)。

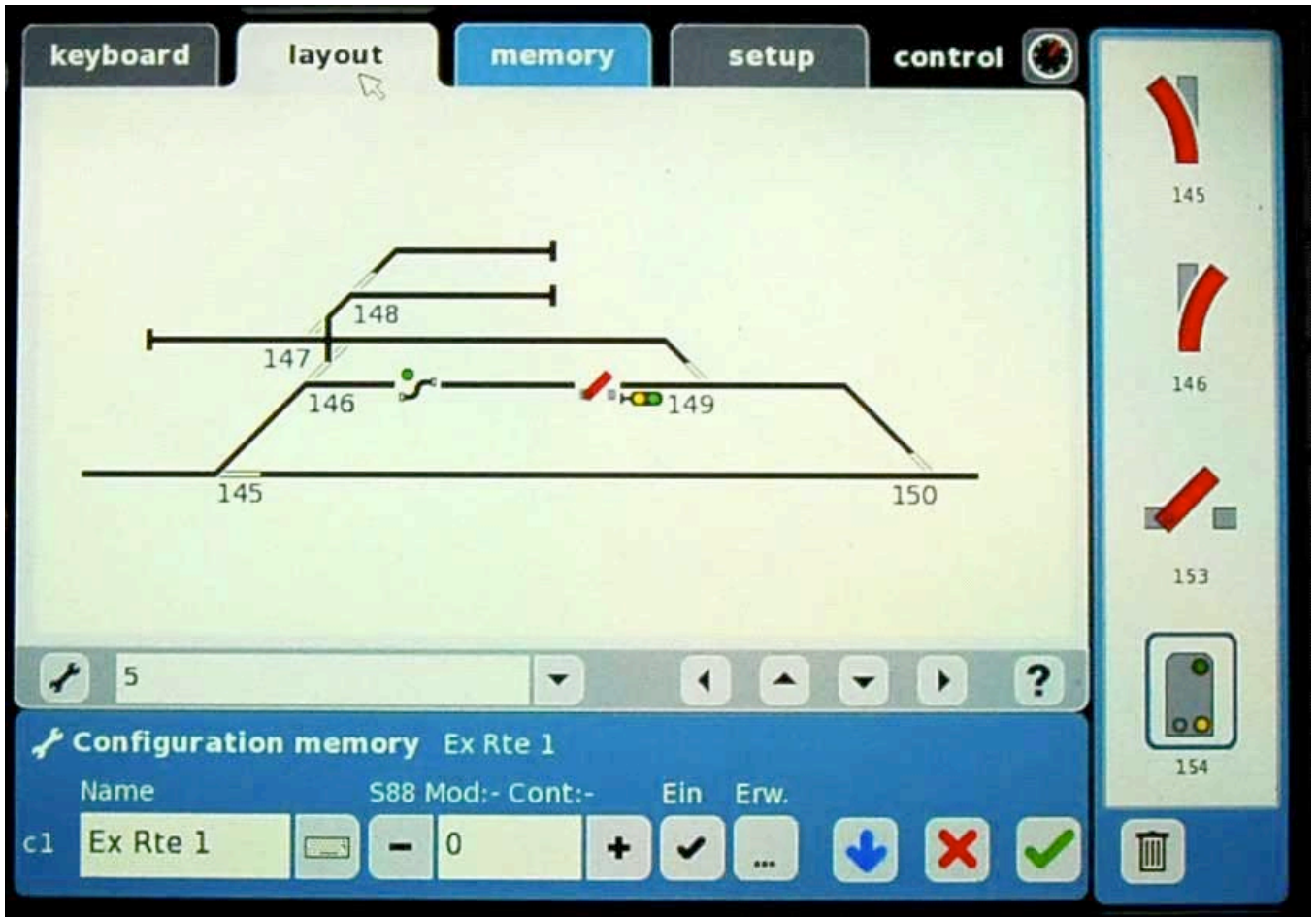


図12. 信号機を置く順序、間違った現示

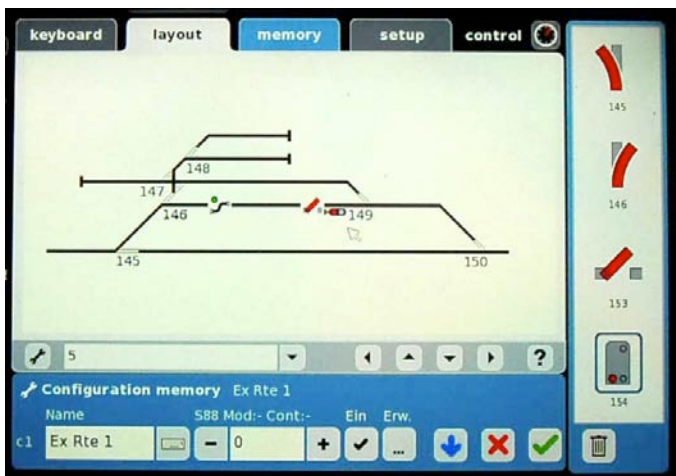


図13. 現示の修正

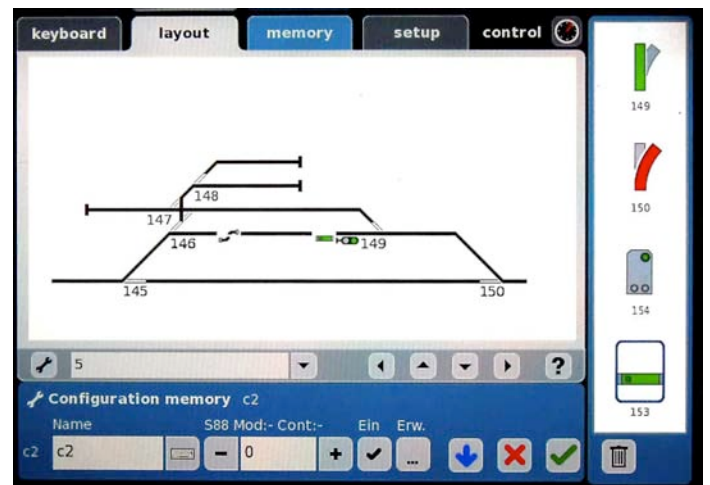


図14. 信号機の進行現示とk84オンの動作順序例

ポイント内蔵デコーダー74461に関する注意事項

新しい74461デコーダーの取扱説明書には、次の文章が含まれています。

255より大きいアドレスの設定：

例：アドレス1044 -> $1044 : 256 = 4,078125$ 。コンマの前の値(4)を、CV9に入れます。コンマの後の値(0,078125)には、256を掛けて、 $0,078125 \times 256 = 20$ 。20を、CV1に入力します。

ドイツの数学表現に精通していない人は、上記を理解できないかもしれません。

ドイツ文化の ":"(コロン)" は、" \div " と同じです。

ドイツ文化の ","(コンマ)" は、"."(ピリオド、小数点)" です。

新製品に含まれる追加のMFX+機関車

37956 03型急行用蒸気機関車も、強化されたMFX+デコーダーを積む新しいアイテムの1つでした。以前のデジタルニュースレターのリストから漏れていました。



Märklin Digital Club · 1406 Creek Trail Drive · Jefferson City, MO 65109

©2013 Tom Catherall, Curtis Jeung@Märklin, Inc.

Translated by H.Inoue@The Maerklin Chuff-Chuff Club of Nagoya.